

夏は五中が優勝飾る

中学総体・野球

令和5年度習志野市中学校総合体育大会・野球の部が7月15日から21日まで、第一カッター球場で開かれた。

決勝戦は新人戦、春季大会に続いて二中と五中との対戦となった。これまでの対戦成績は一勝一敗。初回、ともに走者を出すが無得点。2回裏、五中は先頭の7番井上遼が中前安打。井上遼はエラー、悪投球で三塁へ。8番宮脇、1番井上和はともに四球で一死満塁に2番飛田の左前適時打で2点先取。3番櫻澤の中前安打で満塁とし、4番山下の中越三塁打で一挙3点。この回5点を奪う。

二中は3回表、1番の玉置海が右前安打、2番鷺尾、3番飯塚はともに四球で、一死満塁。4番石井の中前安打で2点、さらに5番石野の右翼二塁打で1点差とする。だが、五中は3回裏、守備に入った8番高森が左前安打、9番秋永が内野安打、飛田の左中間安打、相手エラーで2点を追加し、3点リード。二中は6回表、交替した9番三浦、玉置海が連続四球。石井の中前安打で1点返すものの、反撃はここまでなかった。五中の優勝は2連覇を果たした平成30年以来。

五中の井上和海キャプテンは「チーム全員が最後まで

できず、戦うことができませんでした。県大会では目標であるベスト8を目指して戦っていきたくて思いま

す」と話した。県大会は7月27日から開催。

大会結果は次の通り。

▽1回戦

二中 6-0 三中

四中 7-2 六中

一中 16-2 七中

五中 7-0 東邦中

▽準決勝戦

二中 3-0 四中

五中 6-5 一中

▽決勝戦

五中 7-5 二中

①五中②二中③一中④四中

【最優秀選手賞】

飛田堅翔(五中)

【優秀選手賞】

▽二中 高宮将太・中村啓太

▽二中 玉置海・石野凱人

小池翔太郎・飯塚大耀

一ム引張っていきけるよう

全力で取り組みたいと思

ます」と話した。

大会結果は次の通り。

▽1回戦

三中 1-1 四中

PK 5-4

五中 3-0 二中

六中 6-0 七中

一中 3-0 東邦中

▽準決勝戦

三中 2-2 五中

PK 6-5

六中 2-1 一中

▽決勝戦

三中 2-1 六中

①三中②六中③一中④五中

【最優秀選手】

五十嵐柚希(三中)

【優秀選手】

▽二中 井上流空・佐藤奏

次▽二中 坪田瞬佑▽三中

恩田倅太・庭山大和・

土屋奏人・東本典之・宮島

三中が拮抗の頂点に

中学総体サッカー

令和5年度習志野市中学校総合体育大会・サッカーの部が7月16日から22日まで、第一カッターフィールドで開かれた。

決勝戦は接戦を勝ち上がった三中と六中が対戦。前半、三中は開始3分、左サイド影山の突破から得点。7分、中央を宮島の持ち上がりから左サイドへのスルーパスを、再び影山がゴールへ流し込み2-0とし、三中ペースで進んだ。六中もデザインしたフリーキックから得点機を演出するが、三中の身体を張ったディフェンスに阻まれる。

後半は立ち上がりから一進一退の攻防。互いにゴール前へチャンスを作るが、ゴールにつながらない。14分、六中は左サイドからの藤松のクロスボールをゴール前で競り合い、こぼれたところを村山が押し込み2-1に。クローリングプレイク後、六中はロングボールからチャンスを作るが得点には至らず、そのままイムアップ。優勝した三中は、7月27日からの県大会に出場。(戦評)習志野市中学校サッカー専門部)

三中の恩田倅太キャプテンは「最後までチーム全体で同じ気持ちを持ち戦いました。これらも練習から強度を上げ、さらなる高みを目指して一致団結し、チ

ーム引張っていきけるよう全力で取り組みたいと思

ます」と話した。

大会結果は次の通り。

▽1回戦

三中 1-1 四中

PK 5-4

五中 3-0 二中

六中 6-0 七中

一中 3-0 東邦中

▽準決勝戦

三中 2-2 五中

PK 6-5

六中 2-1 一中

▽決勝戦

三中 2-1 六中

①三中②六中③一中④五中

【最優秀選手】

五十嵐柚希(三中)

【優秀選手】

▽二中 井上流空・佐藤奏

次▽二中 坪田瞬佑▽三中

恩田倅太・庭山大和・

土屋奏人・東本典之・宮島



優勝の三中



優勝の五中

▽四中 松尾武虎・鈴木草太朗▽五中 井上和海・櫻澤一輝・本多琥太郎

【敢闘賞】

▽二中 菊田直希▽二中 玉置海

置空▽三中 玉井京友▽四中 本河蒼大▽五中 秋永凌杜▽六中 青森玲斗▽七中 時本拓海▽東邦中 中澤佑太

悠斗・影山裕紀▽四中 筒井凜▽五中 伊藤涼雅・串田悠陽▽六中 石井優太・中野志道・松

佐々木海斗・平野志道

下海斗▽七中 米重善▽東邦中 前川将駆

三中が三冠達成

中学総体ソフトボール

令和5年度習志野市中学校総合体育大会・ソフトボールの部が7月9日から16日まで、第三中学校で開かれた。

三中が新人戦、春季大会に続いて優勝を飾った。

決勝戦は、準決勝戦で六中を延長8回タイブレーク



優勝の三中

の末に破った二中と、予選から順調に勝ち上がった三中との対戦となった。

二中は1回表、4番卯木の左前安打、5番戸崎の中前安打などで2点先取。三中は1回裏、2番小野塚の中前安打、4番三橋の右中間三塁打、6番山本の左

越二塁打などで5点。さらに2回裏には小野塚の内野安打、山本の2本目となる二塁打などで4点を追加する。二中は3回表、3番小田桐の外飛はエラーとなり、三塁へ。6番上田の内野ゴロの間に小田桐がかえり1点を返すが、3回裏には三中が2点を加え、勝利を確実にした。三中の総体優勝は平成30年以来。

三中の秋田桐子キャプテンは「市内の大会三冠を取ることができて良かった。決勝戦では部員全員が声を出し、試合の流れを持ってきて勝利することができました。ここまで来れたのは、3年間、必死で教えて下さった先生方、あきらめずがんばった部員みんなの努力があったからだと思います。県大会でも上位を狙って少しでも長くみんなとプレーができるようにがんばりたいです」と話した。

優勝の三中、準優勝の二中は7月27日からの県大会に出場。

大会結果は次の通り。

▽予選Aリーグ

①三中②二中③一中

▽予選Bリーグ

①六中②七中③五中

▽決勝トーナメント

①六中 5-4 七中

二中 9-2 五中

▽1回戦

一中 5-1 一中

二中 15-9 六中

▽決勝戦

三中 11-3 二中

①三中②二中③一中④六中

【最優秀選手賞】

秋田桐子(三中)

【優秀選手賞】

▽二中 小島菜々美▽二中 卯木杏菜

河村舞花▽三中 天津璃子▽五中 足田こ

はる▽六中 渡部千尋▽七中 田中杏奈

【中学総体その他の結果】

令和5年度習志野市中学校総合体育大会の主な結果は次の通り。※未掲載の団体競技・団体戦。詳細は次号に掲載予定。

▽バスケットボール男子 ①六中②二中③一中④五中

▽バスケットボール女子 ①一中②七中③三中④四中

▽卓球男子 ①東邦中②一中③五中

▽卓球女子 ①五中②一中③二中

▽柔道男子 ①四中②五中

▽柔道女子 ①四中

▽剣道男子 ①二中②五中

③東邦中

▽剣道女子 ①四中②東邦中③五中

熱闘の高校野球千葉大会 習志野高校 準優勝



準優勝旗を授与される習志野高校野球部

第105回全国高等学校野球選手権記念千葉大会は7月27日、決勝戦を迎えた。

習志野高校と専修大学松戸高校による甲子園出場をかけた戦いにZOZOマリンスタジアムは満員となった。

習志野高校は準々決勝で専修大学松戸高校を破り、準決勝で市立船橋高校を破り、決勝戦で市立船橋高校を破って準優勝を飾った。

習志野高校は準々決勝で専修大学松戸高校を破り、準決勝で市立船橋高校を破り、決勝戦で市立船橋高校を破って準優勝を飾った。